

アル・アクサ洪水第573日目：200万人のパレスチナ人、ガザで飢餓に苦しむ

Palestine Chronicle、2025年5月1日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

- *イスラエルのガザ虐殺はなおも続き、子どもを含む多くのパレスチナ人が死傷した。
- *イスラエル消防局が山火事を消すことが困難と発表したので、数千人のイスラエル人が避難した。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は52,418人で、負傷者は118,091人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

5月2日 12:18am (パレスチナ時間)

*アル・ジャジーラ：国連のステファン・デュジャリック報道官は、アル・ジャジーラのインタビューの中で、国連はガザの状況を恐怖の思いで見ていると語った。200万人の人々が届かない食糧を待っている。人間には尊厳をもって生きる権利があるのに、ガザの人々は悲惨な生活を強いられていると言った。彼は国連はガザに留まってイスラエルが2か月間にわたって阻止している援助物資を必ずガザに搬入する決意だと述べた。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：西岸地区ナブルスの南の町ベイタでイスラエル占領軍の銃撃でパレスチナ人1人が死亡した。

5月1日 10:43pm

*ハマス声明：西岸地区の家屋解体は暴力と虐待によってパレスチナ人を追い出して西岸地区を併合しようとする意図の現れである。我々は西岸地区のパレスチナ人にパレスチナの土地を守り、パレスチナ人の尊厳を示し、民族的権利を確立する総合的レジスタンスのもとで団結するように呼びかける。

*ユニセフ：ガザの子どもたちは、戦争開始以来、救援物資の妨害、絶え間ない爆撃、避難に次ぐ避難の連続で、最悪の人道危機に面している。

*アル・カッサム旅団声明：戦闘を終えて帰還した我らの戦士が、先週金曜日にラファ市西のテル・アッスルターン地区のアッタヤラン通りで巧妙な軍事作戦を行ったことを報告した。シオニスト軍の4台のジープと軍用トラックを待ち伏せ地点へおびき寄せて、アル・シュワズ爆発装置と殉教作戦で彼らを攻撃した。待ち伏せ爆発の後、戦士たちは残りのイスラエル兵に突進し、至近距離で戦闘し、彼らを死傷させた。

5月1日 9:53 pm

*イスラエル・メディア：ガザで捕らえられている人質の母親が、ネタニヤフ首相は人質の死につながる軍事行動を拡大する道を進んでいると非難した。彼女はネタニヤフを権力の座から引きずり降ろし、彼の凶暴な政府の閣僚たちをやめさせて自宅へ戻すことが最良の道だと付言した。

*カン：ネタニヤフ首相は明日ガザの軍事行動を拡大する計画を承認する安全保障会議を開く。この会議には国防大臣、軍の参謀総長、治安機関の指導者たちが出席する。

*イエディオト・アハロト：4月29日ガザ回廊中部でイスラエル兵一人が40分間取り残された事件があった。軍はこれを重大事件だと言った。ヤハロム部隊所属兵がハーン・ユニスとラファの間のモラグ軸で取り残され、後にゴラニ旅団に合流した事件である。

*トランプ米大統領：米国はハマスが捕らえている人質をできるだけ早急に解放されるように努力する。

*イエメン・メディア：米軍機がサアダ近郊を5回空爆した。

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ人を虐殺し続けているアパルトヘイト国家イスラエルは西洋諸国にエルサレムの山火事の消火を助けてくれと支援を求めているが、その一方で何の心の痛みもなくガザで子どもや民間人を焼き殺しているのだ。ロニー・カスリルズの論文を読まれたし¹。

5月1日 7:45 pm

*UNRWA：2か月間支援物資も商業物資もガザに入っていない。ガザの備蓄食糧はほぼ底をついており、ガザの外で支援物資はとまったままだ。我々と協力者はガザ国境でガザの人々の命を救う物資を持って待っているばかりだ。ガザの人々は長く待てないので、一刻も早く検問所を開くことを我々は強く要望する。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊北部のベイト・ラヒアのクレイブ地区へのイスラエル軍の砲撃でパレスチナ人が1人死亡し、数人が負傷した。

*ガザ保健省：何千人という子どもたちが殺害され、重傷を負っている。不当な封鎖のために大勢の人を飢餓が脅かしている。

*イスラエル・メディア：イスラエル消防・救助当局はエルサレム山岳地帯の山火事はほぼ鎮圧できたと発表した。ユダヤ民族基金が火事で24,000ドゥナム（1ドゥナムは1,000平方メートル）が消失したと計算したと、イエディオト・アハロト紙が伝えている。

*WHO:WHO健康緊急事態プログラムのマイケル・ライアン事務局長は、2か月間の空腹と爆撃でガザの子どもたちの心身はめちゃくちゃに害されていると言った。彼はジュネーブのWHO本部での記者会見で、「我々はガザの子どもたちの心身をズタズタにしている。我々はガザの子どもたちを飢え死にさせている。我々はイスラエルの共犯だ」と語り、国際社会に行動することを要請した。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス市のアッシカ地区の一軒の民家をイスラエル占領軍が爆撃して、何人かが負傷した。イスラエルは1月の停戦協定を破ってガザのパレスチナ人に対する絶滅戦争を続けている。

5月1日 5:41 pm

*パレスチナ・クロニクル：米国コロンビア大学の学生活動家のモフセン・マハダウィは、入国管理局に2週間以上身柄拘束されていたが、昨日裁判所命令で連邦政府の身柄拘束から解放された。この釈放命令で、地方裁判所のジェフリー

¹ Ronnie Kasrils, "Fires Ablaze in a Stolen Land: A Failing Zionist Project in Flames", Palestine Chronicle, May 1, 2025.

W. クロフォード裁判官は、マハダウィには「政府の気に入らない発言を封じるために逮捕された」と主張する根拠が十分であると述べた²。

5月1日 5:18 pm

*WHO: WHOの事務局長は、ガザの状況は「破局的」で、200万人の人々が飢餓で苦しんでいると言った。

*ガザ保健省局長: ガザ保健省のムニール・アル・ブルシュ局長は、イスラエルがガザへの検問所を閉鎖してから2か月間、ガザのパレスチナ人の91%が食糧危機に見舞われていると言った。さらに、子どもと授乳中の母親の92%が深刻な栄養失調状態にあり、子どもの発達障害と、命への危険を招いていると付け加えた。さらにアル・ブルシュはガザのパレスチナ人の65%が、イスラエルのジェノサイド継続のために、清潔な水を飲めていないと言った。彼はガザ飢饉を公式に宣言するように国連に要望した。現地状況と医療関連データと人道的危機データはそのような宣言を出す国際基準を満たしていると言った。

*アル・ジャジーラ: ガザ市東部のシュジャーイヤ地区へのイスラエルの無人機の銃撃で子ども一人を含む2人のパレスチナ人が死亡した。

5月1日 3:10 pm

*パレスチナ・クロニクル: パレスチナ人囚人のハッサン・サラーマが独房に監禁され、絶えざる殴打、食事供給拒否、医療拒否の虐待を受けているとの報告がある。

*アル・ジャジーラ: 国連の人道問題事務次長のトム・フレッチャーは、イスラエルは支援物資のガザ搬入を認める義務があると述べた。そして、支援物資や子どもの命を政治的取引の道具に使うべきではないと言って、イスラエルが提示した支援物資搬入の条件はそれに適応していないと強く言った。

*ガザ保健省: この24時間で占領軍の攻撃で18人が死亡し、77人が負傷した。それを加えると、2023年10月7日以降の累積死者数は52, 418人で、負傷者数は118, 091人となった。

*イスラエル・メディア: ネタニヤフ首相の声明に対して、人質家族会は「人質返還は最高の国家目標であり、政府はそれを達成しなければならない」と述べた。

*アル・ジャジーラ: ノルウェーの外務次官はアル・ジャジーラの取材でイスラエルはUNRWAを含む国際機構に協力しなければならないと述べた。

5月1日 2:42 pm

*パレスチナ・クロニクル: イスラエル史上最大の森林火災は単に熱で発生しただけでなく、数十年にわたる植民地的森林伐採の結果でもある。パレスチナ人を村から追い出して植林したヨーロッパ松は燃えやすく、今やイスラエルのインフラと入植地を脅かしている。

5月1日 2:09 pm

*アル・ジャジーラ: 今日南レバノンの町メイス・アル・ジャバルでイスラエル無人機が二度走行中の自動車を攻撃した。

*イスラエル・メディア: ネタニヤフ首相は「政府は人質返還を望んでいるが、戦争の最大目標は敵に勝つことだ」と述べ、さらに「目標はたくさんあり、すでにすでに196人の人質を、生きたままあるいは遺体として、取り返した成果がある。政府は生きている人質24人を含む残りの59人も取り返すことをのぞんでいる」と付言した。

*ガザ政府メディア・オフィス: ガザ政府のメディア・オフィスは今日ガザ回廊が、3月2日から続いているイスラエルの支援物資を止める検問所閉鎖とガザ封鎖のために、「飢饉のかなり進行した段階」に入ったと発表した。

*レバノン保健省: レバノン南部の町メイス・アル・ジャバルでイスラエル無人機が自動車を攻撃し3人のレバノン国民が死亡した。

*アル・ジャジーラ: ガザ市東のアトゥファーフ地域のアッシャーフ地区へのイスラエル軍の砲撃でパレスチナ人が1人死亡した。

5月1日 12:42 pm

*イスラエル軍ラジオ放送: ネタニヤフ首相はガザ軍事行動を拡大する計画を認可する会合を明日開く。

² 釈放を歓迎する集会の中でマハダウィは「トランプ大統領とその閣僚たちに告ぐ: 私はお前たちを恐れていない」と宣言した。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：今日明け方から続いているイスラエルの砲撃で16人のパレスチナ人が死亡した。

*UNRWA：戦争のため660,000人のガザの子どもが学校教育を受けていない。

5月1日 12:35 pm

*アル・ジャジーラ：ガザ市東のシェジャイヤ地区へのイスラエル軍の砲撃でパレスチナ人1人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス難民キャンプの中の一軒の家へのイスラエル軍の攻撃で3人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：今日明け方からのイスラエル軍の爆撃で11人のパレスチナ人が死亡した。

*イスラエル・メディア：イスラエル占領軍のイーヤル・ザミール参謀総長は複雑で多戦線にわたる戦争で、今後も大きな課題があると述べて、多くのイスラエル兵士が犠牲になったことを認めた。彼は軍の団結と共通目的共有を強調し、必要ならば戦闘作戦を拡大すると述べ、人質返還が一番大きな課題であると言った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル無人機がガザ市南のザイトゥーン地区のダウラ交差点を銃撃し、パレスチナ人1人が負傷した。

*ノルウェーの首相：ノルウェーのヨナス・ガール・ストーレ首相はイスラエルのガザ支援物資の妨害は国際社会が許さないと述べ、ガザは深刻な人道的危機にあると言った。

*ハマス声明：スイスがパレスチナ抵抗運動をやめるべきだという決定をしたのは占領への危険な支持となり、同国の法的・人道的義務を放棄することになる。我々はスイス政府のその決定を取り消し、正義を支持し、占領に対するパレスチナ人の戦いを支持することを求める。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のハーン・ユニス東の町フザアへの砲撃で、パレスチナ人1人が死亡、1人が負傷した。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍のハーン・ユニス西のアル・カトゥータ難民キャンプの中の一軒の家への爆撃で少なくとも3人が死亡し、多数の子どもが負傷した。負傷した子どもや大人はナセル病院へ運ばれた。

*イスラエル・メディア：イスラエルのイツハク・ヘルツォグ大統領はイスラエル内の政治的分裂は暴力的で危険な事態になりかねないので、止めるべきだと警告した。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニスの南東部のアル・マナーラ地区へイスラエル無人機が銃撃し、パレスチナ人1人が死亡した。

*イエディオト・アハロノト：イスラエル軍は今年の叙勲式典で表彰される120人の兵士の身元を発表しないことにした。これは戦争犯罪で彼らが外国で訴追される恐れがあるからである。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ囚人情報事務所は、囚人のハッサン・サラーマとアブドゥッラー・バルグーティが執拗な拷問を受けていると発表した。

*アル・ジャジーラ：ラファのアル・マワシ地区の農民へのイスラエル無人機の攻撃で殺害された人は3人となった。

*アル・ジャジーラ：今日明け方からのイスラエルのガザ砲撃で死亡したパレスチナ人は、現在、7人となった。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はナブルス南の町ベイタへの入口をすべて閉鎖し続けている。占領軍はベイタの学校やいくつかの家を襲撃した。

*ハアレツ（イスラエル土地庁を引用）：エルサレムの山岳火災では24,000ドゥナム以上は焼失した。また、公共ラジオはまだ飛び火で燃えている箇所が数十あるというエルサレム消防・救助隊の司令官の言葉を放送した。

*アル・ジャジーラ：前のイスラエルのハーン・ユニス攻撃で負った負傷の悪化で、少女が死亡した。

*イスラエル・ハヨム：イスラエル観光省は火災の延焼の危険がある町からの住民避難を指揮する特別作戦室を設置した。

*アル・ジャジーラ：今朝、77回目の独立記念日とされる今日、多勢の入植者が占領軍に守られてアル・アクサ・モスクを襲撃した。

*アル・ジャジーラ：ラファ市の北西部のアル・マワシ地区へのイスラエル無人機の攻撃で、パレスチナ人2人が死亡、1人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊北部のベイト・ラヒアへのイスラエルの爆撃で、パレスチナ人3人が死亡し、何人かが負傷した。

*イスラエル・メディア：イスラエル消防・救助当局はまだエルサレムの山火事を制御できていないと発表した。昨日通行禁止にした道路のほとんどは今日通行可能となったと発表した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフの東にある民家へのイスラエル軍の爆撃で多数のパレスチナ人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ラファ市北東部のアル・マワシ地区のパレスチナ人を標的にしたイスラエル軍無人機の攻撃で数人が負傷した。

*マアリブ紙：イツハク・ヘルツォグ大統領は10月7日事件を政府が調査することと人質帰還の実現を熱心に要望した。また、彼は兵士不足と予備役兵の負担増を指摘し、さらにイランの核兵器研究はイスラエルの生存的危機になると警告した。

*イエディオト・アハロノト：エルサレム山火事でほぼ19,600ドゥナムが焼失した。復興再建には数百万ドルかかるであろう。

5月1日 5:09am

*フランス・メディア：フランスのマクロン大統領はイスラエルの火災に対して、数時間以内にイスラエルに物質的支援をする用意があると述べた。

5月1日 5:07am

*イエメン・メディア：米軍機がサアダ県のカタフ地区を3回にわたって爆撃した。

5月1日 1:27am

*パレスチナ・クロニクル：4月29日に西岸地区でイスラエル占領軍によって身柄拘束された人は28人、そのリストはジャーナリスト、学者、元囚人、学生活動家などである。